



護岸部分は自然石を利用して水際に近付きやすい構造に



水辺で開催される地域の納涼大会



周囲の自然景観との調和に配慮した河川沿いの散策路

12 神明水辺公園



十日町市の下条地区を流れる貝野川周辺は、水と緑の美しい景観が人々に安らぎとやるおいを与えるとともに、子供たちの遊び場として親しまれてきた。

こうした河川の持つ自然環境や雰囲気や現地に再生し、人々が憩い、集う場所とするため、地域から河川利用の発想が持ち上がり、そのアイデアを行政が取り入れ、地域住民とともに整備が進められたものが「神明水辺公園」である。

整備にあたっては、自然の地形を活かし、護岸重視の川づくりではなく、流水が自然に浸食を繰り返した川道を利用することに重点を置いた。また、川と親しみながら、遊びの空間と水生動植物の学習の場になるように配慮している。

そのため、二次製品は極力使用せず、自然石や植生に考慮しながら、豪雪地ならではの花木を選択し、地域住民自ら収集や植栽を行った。河川構造についても魚道を設け、本流である信濃川から魚類が回遊できる構造にしたことにより、新たな魚類の姿も見られるようになった。

流域には芝生広場も整備され、地域の行事やイベントにも利用されており、自然豊かな水辺の空間に人々の集う場が創出された。

DATA BOARD 12

- ①新潟県十日町市下条下組
- ②面積：20,000㎡
- ③JR飯山線下条駅から徒歩15分、関越自動車道川口ICから車で20分
- ④新保広大寺、原天満宮、下条中央公園、下条中峰スキー場
- ⑤子供会ジャンボリー、コンサート

